



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 有機合成薬品工業株式会社

コード番号 4531 URL <http://www.yuki-gosei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 伊藤 和夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門統括

(氏名) 山戸 康彦

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

TEL 03-3664-3980

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,809	30.4	△258	—	△246	—	164	—
24年3月期第1四半期	1,387	△42.5	△28	—	△23	—	△240	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	7.51	—
24年3月期第1四半期	△11.03	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	16,046	9,232	57.5
24年3月期	16,417	9,151	55.7

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 9,232百万円 24年3月期 9,151百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,300	15.5	40	△85.6	30	△87.3	340	—	15.57
通期	9,600	18.3	350	△28.3	310	△31.7	490	135.9	22.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	21,974,000 株	24年3月期	21,974,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	132,407 株	24年3月期	132,407 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	21,841,593 株	24年3月期1Q	21,844,200 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要などを背景に、景気は緩やかに持ち直しつつあるものの、欧州を中心とした海外経済の減速感や長期化する円高などから、依然として先行きは不透明な状況となっております。

化学工業におきましても、原油価格および為替相場の高値定着化によって収益が圧迫されるなど、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は徹底した販売拡大と経費節減に努めてまいりました。その結果、当第1四半期累計期間の売上高は前年同期比30.4%増の1,809百万円となりました。しかし、未だ風評被害の影響が残るなど、売上高の水準は震災前の状態までは回復しておらず、営業損失は258百万円（前年同期は28百万円の営業損失）、経常損失は246百万円（前年同期は23百万円の経常損失）となりました。四半期純利益につきましては、東京電力との風評被害に関する損害について合意に至ったため、賠償金が特別利益に計上されたことにより、四半期純利益は164百万円（前年同期は240百万円の四半期純損失）となりました。

製品区分ごとの販売の状況は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	平成24年3月期第1四半期累計期間				平成25年3月期第1四半期累計期間			
	国内	輸出	合計	構成比(%)	国内	輸出	合計	構成比(%)
アミノ酸関係	300	228	529	38.2	370	306	676	37.4
化成品関係	406	124	530	38.3	776	172	948	52.4
医薬品関係	266	60	327	23.5	127	56	183	10.2
合計	973	413	1,387	100.0	1,274	534	1,809	100.0
構成比(%)	70.2	29.8	100.0		70.4	29.6	100.0	

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【アミノ酸関係】

主力製品であるアミノ酸の国内および輸出販売は前年同期に比べ増加いたしました。但し、売上高の水準は依然として風評被害の影響から抜け切れず、低位に留まっております。

【化成品関係】

船底塗料用原料の国内および輸出販売ならびに農薬用原料、特殊触媒の国内販売などが増加した結果、前年同期に比べ大幅に増加いたしました。

【医薬品関係】

既存医薬品原薬の販売時期のずれ込みなどにより、前年同期に比べ大幅に減少いたしました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

財政状態の分析

当第1四半期会計期間末における各貸借対照表項目の増減要因は、つぎのとおりであります。

(流動資産)

当第1四半期会計期間末の流動資産は、前事業年度末から148百万円減少いたしました。これは主に、製品の増加と受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末の固定資産は、前事業年度末から222百万円減少いたしました。これは主に、機械及び装置の減価償却費及び投資有価証券の評価差損による減少であります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末から419百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金の返済によるものであります。(固定負債)

当第1四半期会計期間末の固定負債は、前事業年度末から32百万円減少いたしました。これは主に、役員退職慰労金制度廃止に伴う役員退職慰労引当金の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産額合計は、前事業年度末から80百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益計上による増加と、その他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当期につきましては、東日本大震災からの復興に区切りをつけ、新たな諸課題への取り組みを推進し、より一層の収益力の改善・向上に向けて全社一丸となって臨んでいく所存であります。

現時点における当社の平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月15日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益(累計期間)に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	498,117	638,686
受取手形及び売掛金	2,923,115	2,561,203
製品	2,515,371	2,680,801
仕掛品	442,291	419,954
原材料	735,079	695,655
その他	395,319	364,902
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	7,508,996	7,360,904
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,564,138	1,543,112
機械及び装置(純額)	1,639,195	1,537,951
土地	3,151,011	3,151,011
その他(純額)	513,678	513,022
有形固定資産合計	6,868,024	6,745,097
無形固定資産	91,031	85,900
投資その他の資産		
投資有価証券	1,513,989	1,384,656
その他	435,807	470,238
投資その他の資産合計	1,949,796	1,854,894
固定資産合計	8,908,853	8,685,893
資産合計	16,417,850	16,046,797
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,163,692	1,206,105
短期借入金	2,240,000	1,740,000
1年内返済予定の長期借入金	336,000	336,000
未払法人税等	18,285	101,987
賞与引当金	77,212	59,493
その他	643,184	615,748
流動負債合計	4,478,374	4,059,334
固定負債		
社債	328,500	328,500
長期借入金	838,000	829,000
再評価に係る繰延税金負債	697,655	697,655
退職給付引当金	874,910	858,218
役員退職慰労引当金	21,500	—
資産除去債務	14,233	14,272
その他	13,029	27,570
固定負債合計	2,787,829	2,755,217
負債合計	7,266,203	6,814,551

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,471,000	3,471,000
資本剰余金	3,250,140	3,250,140
利益剰余金	2,402,958	2,566,968
自己株式	△43,165	△43,165
株主資本合計	9,080,933	9,244,943
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	94,506	11,284
繰延ヘッジ損益	△12,510	△12,698
土地再評価差額金	△11,283	△11,283
評価・換算差額等合計	70,712	△12,697
純資産合計	9,151,646	9,232,246
負債純資産合計	16,417,850	16,046,797

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,387,565	1,809,077
売上原価	1,049,363	1,711,542
売上総利益	338,201	97,534
販売費及び一般管理費	366,661	355,688
営業損失(△)	△28,459	△258,153
営業外収益		
受取利息	217	235
受取配当金	16,365	16,898
雑収入	6,000	11,242
営業外収益合計	22,582	28,376
営業外費用		
支払利息	11,027	10,644
社債利息	2,286	1,709
雑損失	4,019	3,919
営業外費用合計	17,333	16,273
経常損失(△)	△23,209	△246,050
特別利益		
受取補償金	—	526,157
特別利益合計	—	526,157
特別損失		
固定資産除却損	965	10,010
投資有価証券評価損	—	6,986
災害による損失	416,103	—
特別損失合計	417,068	16,996
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△440,278	263,109
法人税等	△199,436	99,100
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△240,841	164,009

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社はファインケミカル事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。